

オブジェクトのコピー

ご存知でしたか?...

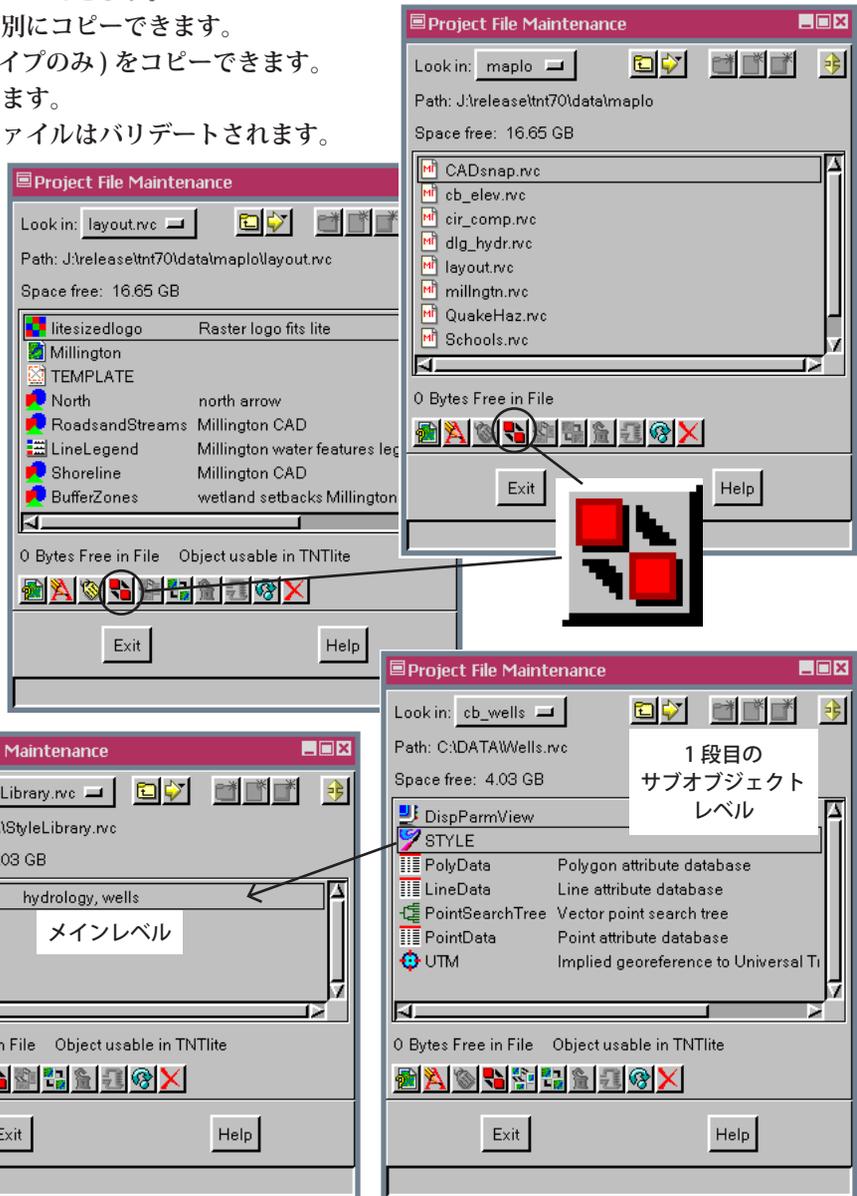
[プロジェクトファイルの管理 (Project File Maintenance)](V2011 では [ファイルマネージャ (File Manager)]) を使って、ファイルやオブジェクトをコピーできます。

[プロジェクトファイルの管理] を使ってコピーすることで...

- プロジェクトファイルを丸ごとコピーできます。
- 任意のタイプのオブジェクトを個別にコピーできます。
- サブオブジェクト (許可されたタイプのみ) をコピーできます。
- オブジェクトをバックアップできます。
- コピー処理の間、プロジェクトファイルはバリデートされます。

TNTmips の「抜き出し処理」では、ラスタや図形オブジェクトタイプについて、選択した入力オブジェクト (複数可) の全体または部分のコピーができます。他方、「プロジェクトファイルの管理」は、どのオブジェクトタイプでも使えるよりシンプルなインターフェイスを提供します。例えば、プロジェクトファイル全体や、転用可能なサブオブジェクトを簡単にコピーできます。

スタイルオブジェクトをサブオブジェクトレベルから新たなプロジェクトファイルのメインレベルにコピーしました。これにより、他のオブジェクトやプロジェクトファイルからこのスタイルを使うことができます。



[プロジェクトファイルの管理] を使ってコピーする方法

- メニューバーから [ツール (Tools)]>[プロジェクトファイルの管理] (V2011 では [ファイルマネージャ]) を選択します。
- コピーしたいプロジェクトファイルやオブジェクト、サブオブジェクトを選択します。
- [コピー (Copy)] アイコンをクリックします。
- 移動先のプロジェクトファイル (新規または既存) を選びます。



さらに知りたいことがあれば...

マイクロイメージのウェブサイトをご覧ください



(翻訳) 株式会社 オープン GIS
 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14
 紀伊国屋ビル 1F
 Tel: (03)3623-2851
 Fax: (03)3623-3025
 E-mail: info@opengis.co.jp